

今月の主な内容

- 2面: 学祭飲酒 各大学で敬遠ムード
- 3面: 「IPS って?」学生の理解度は
- 4面: 【特集】学生団体を科学する
- 6面: 【野球】関西の5学生プロへ
- 7面: 【ラグビー】天理大 無傷で3連覇



携帯HP

神戸大学ニュースネット NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 <http://home.kobe-u.com/top/newsnet/>
 関西学生報道連盟共同編集室=〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-24ダイナビル4階
 電話06-6307-1315 FAX06-6829-6353 メール info@unn-news.com

スキー・スノーボードツアーはお任せ下さい。
Tours Japan
<http://www.tours-japan.co.jp/>
合宿・ゼミ旅行など皆様の全ての旅行を応援します。
 大阪市淀川区西中島 4丁目2番8号
 YS 新大阪ビル 7F(701-702号) **TEL:06-6101-0088**

11月号

110周年記念

振り返る大学の危機 69年大学紛争

今年度、晴れて110周年を迎えた神戸大。関連の記念イベントも多く開催されているが、110年の歴史の中には、その存続を脅かすような出来事もあった。



バリケードが撤去される六甲台正門 (1969・昭和44年8月8日『写真集』81頁)

神戸大の歴史の中で、卒業式や入学式が中止となった異例の年がある。それは1969年、学内で紛争が起きた時のことだった。

神戸大の大学紛争のきっかけは、大学側が、それまで国が負担していた住居費の寮費を学生負担にしようとしたことによる。寮生の反発があった。突然の申し渡しの不満を持った寮生は、大学側に対する抵抗運動を開始。その後、各学部でくすぶっていた学生運動が次々と爆発し、大学全体を巻き込んだ学生運動へと発展した。

学生らは、当時六甲台にあった神戸大本部を封鎖し、教養部(現在の国際文化学部)にバリケードを張り巡らせ、根城を築き上げた。

●その他にも...

- ・空襲被害 (1945年)
太平洋戦争による空襲で甚大な被害を受けた神戸大前身の数大学。現在の工学部、発達科学部の校舎は全焼してしまった。
- ・阪神・淡路大震災 (1995年)
学生、教職員を合わせ44人が死亡、負傷者は556人にのぼった。六甲台、鶴甲キャンパスは避難所として利用された。

学内外で事件相次ぐ

発達の武井教授 海上で遺体発見
 大学院人間発達環境学研究所の武井義明教授(運動生理学)が11月6日の午前1時30分ごろ、ポートアイランド(神戸市中央区)北西の沖合で、釣り中の男性会社員に発見され、その約1時間後に死亡した。
 広報課によれば、バスワド不明のため教授のパソコンを開くことができず、死亡動機の手掛かりなどは得られていないという。また、武井教授は死亡した前日の5日、授業を休講しており、以降の動向は判明していない。警察は自殺、事故の線で調査を進めている。

1968年12月から徐々に波及していったストライキやバリケード。大学側は、翌年8月に機動隊導入によって全学部の封鎖が解かれるまで大学でともに授業が行えない状態が続いた。

当時どのセクト(派閥)にも所属していなかったというある卒業生は、当時を「激動の時代だった」と振り返る。珍しい例だが、約半年間授業のない間、ゼミの先生が、六甲台キャンパスの芝生で青空授業を行ったことさえあったという。

11月7日朝、発達科学部と工学部の食堂、発達科学部の購買にそれぞれ何者かが侵入し、購買はこれまでに生協に侵入者プロの犯行か

事件の影響で購買は長時間ほど閉店が遅れた。両食堂ではロッカーが荒らされ、20万円と金券チケット類合わせて約70万円の被害があった。いずれも防犯カメラなどは設置していなかった。

学生団体「TEDee Kobe」のイベントが好評だ。本格的な英語ディスカッションが体験できる。イベントは主に5限に開催。参加者には留学生や社会人も、「TED」という英語プレゼン動画を見た後、ディスカッションを行い、まとめを発表する。動画をヒントに、考えを英語でぶつけ合う。一方的な主張でなく、意見を聴いた上で話を展開させる。英語力だけでなく、話を聞く力も養う「コミュニケーションの場」なのだ。

TEDeeは昨年11月に結成。SNSでの参加登録制などで、現在では毎回10人以上が集まる。「英会話を通して様々な考えに触れられる」と参加者は話す。代表の藤原桂介さん(工学部)は「英語はあくまでツール。コミュニケーションの中で多様な考えを学んでほしい」と語った。



2つの祭りの情報誌

毎年八甲祭を取り仕切る六甲祭実行委員会(六甲)。今年度は総勢1000人近い学生が在籍し、近年では自ら「実行委員会企画」も提供している。メンバーは屋外企画局、広報局など5部局に分かれ、仕事が明確に分けられている。

ため、機動力も落ちない。また雑用も参加団体に少しずつ割り振るなど、効率の良い体制を整えている。迷路やミスコンなど、六甲の巨大企画を執行するのには、「分業」は欠かせないポイントだ。

チーム戦の六甲祭

運営から見る2つの祭り

少数精鋭の徹夜祭

白を埋める修繕場もくべり抜けたという。また、今年度は徹夜祭中に停電が発生。実行委員は、配電盤を1つずつ空けてブレーカーを確認する苦勞を経験した。

だが、人数が少ないからこそその工夫もある。昨年から行っている、ゲーム「大乱闘スマッシュブラザーズ」によるトーナメント「暗黒闘技場」に使うゲーム機は、各実行委員が個人的に持つ入脈を活かして集めたもの。「全部の企画に関わるからこそ、思いつく企画や使える人脈もある」と、松浦さんは話した。

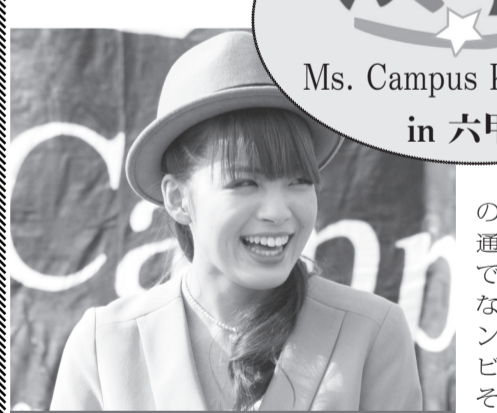
チームで戦った六甲祭

少ないながらも個々の努力が光った徹夜祭。今年もその努力の結果を、多くの来場者が楽しんだ。

決め手は自然な笑顔

女性ファッション誌「JJ」主催の「Miss JJ」は、参加大のミスコンで選出された各代表の中から「Miss JJグランプリ」を1人決め、本物のJJモデルにしようという企画。今回のミスコンで神戸大代表となった山口さんは「まさか自分が選ばれるなんて」と、嬉しさと驚きが入り交じった表情を浮かべた。審査員のJJ編集長からは「会場に来た友達に向けた自然な表情がよかった」と絶賛を受けた。「本戦のことは考えていなかったけど、頑張りたい」と山口さんは意気込んだ。

~Miss JJ賞~ 山口萌さん(発達・2年)



スマイル vol.13
 Ms. Campus KOBE 2012
 in 六甲祭

杉山さんはアピールタイムに、6年間のブランクがあったピアノで、クラシック「愛の夢」を披露。「この日のためにずっと練習を重ねてきた」という話通り、ブランクを感じさせない滑らかな演奏で、会場からは「本当にピアノやめてたのかな、うまいよね」といった声が聞かれた。コンテスト後、杉山さんはステージ上のインタビューで「まずは練習を支えてくれた家族、そして友達にこのことを伝えたい」と、明るい口調で話した。

~グランプリ~ 杉山葵さん(経営・3年)

ブランク越えピアノで魅了

「英語を通して多様性を TEDee Kobe」のイベントが好評だ。本格的な英語ディスカッションが体験できる。イベントは主に5限に開催。参加者には留学生や社会人も、「TED」という英語プレゼン動画を見た後、ディスカッションを行い、まとめを発表する。動画をヒントに、考えを英語でぶつけ合う。一方的な主張でなく、意見を聴いた上で話を展開させる。英語力だけでなく、話を聞く力も養う「コミュニケーションの場」なのだ。

私が乗った練習船「大成丸」は航海訓練所が所有する、100メートル以上の蒸気タービン船だ。実際に海技士免許を取得するためには、更に11カ月の船舶実習が必要である。蒸気タービン船は、船の中心部である機関室が異常に暑い。ここで長袖と長ズボン、ヘルメット姿で、長時間作業を行うのは非常に辛かった。実習は大変である。その反面、座学では得られない実務能力を身につけることができるので、得られるものも大きい。私は自分の人間性の成長を身をもって実感した。そして、日本産業の基盤を支えるこの職業は、充実感を持ってできる職だと胸を張って言える。貿易大

私は、8月22日から9月21日に船舶実習に参加した。船舶実習とは、免許の教習のようなものである。教習所で車に乗ると同じように、船上で実習を行う。船乗りの免許、海技士免許の教習である。ただ、スケールも期間も車とは比にならない。私が乗った練習船「大成丸」は航海訓練所が所有する、100メートル以上の蒸気タービン船だ。実際に海技士免許を取得するためには、更に11カ月の船舶実習が必要である。蒸気タービン船は、船の中心部である機関室が異常に暑い。ここで長袖と長ズボン、ヘルメット姿で、長時間作業を行うのは非常に辛かった。実習は大変である。その反面、座学では得られない実務能力を身につけることができるので、得られるものも大きい。私は自分の人間性の成長を身をもって実感した。そして、日本産業の基盤を支えるこの職業は、充実感を持ってできる職だと胸を張って言える。貿易大

【李憲】

大学での新生活に! 就活にグ〜ンと有利!

朝日新聞

未来を創る大学生のあなたへ 大学生応援価格の登場です。

朝日新聞月々購読料 (通常価格)3,925円
 ↓
大学生応援価格
2,500円

*大学生応援価格2,500円は、1ヶ月の購読料(税込)です。ひとり暮らしの大学生限定です。1年以上のご購読契約で、口座振替または、クレジット払いが条件となります。

お問い合わせ・お申し込み
ASA 神戸なだ
 神戸市灘区土山町 1-13
 ☎ 078(851)5678
 ✉ info@asa-kobenada.com

伏流水

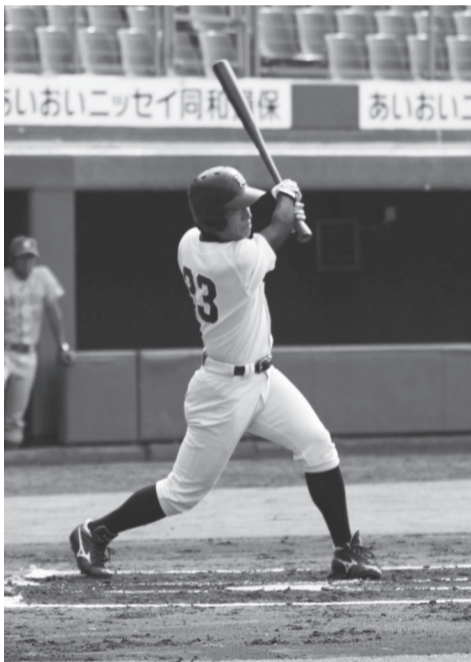
私は、8月22日から9月21日に船舶実習に参加した。船舶実習とは、免許の教習のようなものである。教習所で車に乗ると同じように、船上で実習を行う。船乗りの免許、海技士免許の教習である。ただ、スケールも期間も車とは比にならない。私が乗った練習船「大成丸」は航海訓練所が所有する、100メートル以上の蒸気タービン船だ。実際に海技士免許を取得するためには、更に11カ月の船舶実習が必要である。蒸気タービン船は、船の中心部である機関室が異常に暑い。ここで長袖と長ズボン、ヘルメット姿で、長時間作業を行うのは非常に辛かった。実習は大変である。その反面、座学では得られない実務能力を身につけることができるので、得られるものも大きい。私は自分の人間性の成長を身をもって実感した。そして、日本産業の基盤を支えるこの職業は、充実感を持ってできる職だと胸を張って言える。貿易大

連敗巻き返し 堂々の2位

近畿学生野球連盟一部秋季リーグ

最終戦の阪大戦の後、選手らはみなすっきりした顔で授賞式を迎えた。9月2日から10月12日まで行われた近畿学生野球連盟一部秋季リーグ。最悪な滑り出しだった神戸大が最終的に6勝6敗、勝ち点3で2位に輝いた。

神戸大は初戦の阪大戦を0-7で落とし、さらに第2戦、今春昇格したばかりの和歌山大にまさかの連敗を喫す。しかしそこから怒りの巻き返し。第5戦で奈産大に連敗したものの、残り全てで勝ち点をあげ、見事2位を勝ち取った。中村監督は「最初に苦戦こそしたが最後にはチームが一つになった。よく2位まで行けた」と選手らをたたえた。



首位打者に輝いた竹内 (9月20日・ほっともつとフィールド神戸で 撮影=香月隆彰)

◎第23回関西学生ラクロスリーグ

- リーグ戦
 - vs 龍谷大 ○13-5
 - vs 立命 ○12-6
- ファイナル3準決勝
 - vs 立命 ●5-6

◎近畿学生野球連盟一部秋季リーグ

- vs 阪大 ○3-2 ●0-2 ○5-0

◎秋季関西学生女子タッチフットボールリーグ

7	第1Q	7
14	第2Q	7
0	第3Q	13
20	第4Q	13

◎関西学生アメフトリーグ

- vs 関学 ●6-66
- vs 立命 ●7-56
- vs 近大 ○10-7
- vs 同志社 ○32-0

◎関西フットサルリーグ2012

- vs カンカンボーイズ・ASK ○4-1



試合終了とともに崩れ落ちるAT平田 (11月4日・鶴見緑地スタジアムで 撮影=小野学)

試合終了のホイッスルとともに選手らは膝から崩れ落ち、涙を流した。第23回関西学生ラクロスリーグファイナル3準決勝神戸大-立命が11月4日、鶴見緑地スタジアムで行われ、神戸大は5-6で惜敗した。

予想外の敗北だった。昨年度ファイナル3決勝で京大に敗れた神戸大。「京大を倒し、全国へ」という目標を掲げ今年度厳しい練習を耐え抜いた。昨年度同様京大はリーグ戦を1位で通過。神戸大はリーグ戦で12-6と圧倒した立命を倒し、ファイナル3決勝でのリベンジを目指していた。しかし京大と当たることな

雪辱果たし春秋連覇

関西学生女子タッチフットボール秋季リーグ



第2Qで6ヤード地点からのトライを決めたWR山崎(写真左)(11月4日・海事科学部グラウンドで 撮影=田中謙太郎)

関西学生女子タッチフットボール秋季リーグ最終戦、神戸大-武庫川女大が11月4日、神戸大海事科学部グラウンドで行われた。神戸大は第1Qで先制するも、武庫川女大の巧みな策略や華麗なフアンプレーに動揺することなく、リードを守りきり34-26で勝利し、春秋連覇を果たした。

残留近づく連勝 アメフト第6節

この日の3点目となるゴールで勝ち越し。このまま逃げ切ったが、12分に同点にされ、さらにその1分後に勝ち越しを許してしまつた。その後神戸大は猛攻を見せるも美らなかつた。試合終了直後、選手らはショックのあまり整列に向かうことすらままならず、目には涙をにじませていた。エースのAT岩崎(経営・4年)は「また(敗れた)実感がわかない。明日から何をしようか」と苦笑しながら話した。この試合で4年生は引退し、次世代に引き継ぐ。平田は「悔しさが残る。後輩にリベンジしてほしい」と思いを託した。

この日の3点目となるゴールで勝ち越し。このまま逃げ切ったが、12分に同点にされ、さらにその1分後に勝ち越しを許してしまつた。その後神戸大は猛攻を見せるも美らなかつた。試合終了直後、選手らはショックのあまり整列に向かうことすらままならず、目には涙をにじませていた。エースのAT岩崎(経営・4年)は「また(敗れた)実感がわかない。明日から何をしようか」と苦笑しながら話した。この試合で4年生は引退し、次世代に引き継ぐ。平田は「悔しさが残る。後輩にリベンジしてほしい」と思いを託した。

次世代のエース瀬川

硬式野球部



「左投手No.1」

頼もしい次世代のエースが登場した。今秋硬式野球部2位の結果について、中村監督が「一番の要因」と話したのが瀬川(工・2年)の成長。今春はわずかにリーグの登板だったが、今秋は7試合を投げ、5勝0点点を目標としている。瀬川の活躍なしに優勝は勝ち取れない。「奈産大にリベンジし、優勝したい」と話した左腕からは決意の強さを感じ取れた。

【板東未弥】